



志木の森学園

志木二小だより

<http://www.shiki2syo.ed.jp/> 志木二小 

令和8年度 6月号

志木市立志木第二小学校

志木市館1丁目2番1号

TEL 472-0540

学校教育目標 **思いやりのある子 進んで学ぶ子 健やかな子**

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぽぽ	6/1現在
	64	75	73	80	80	84	9	465

「志木二小だより」の上段には、その月の「全校集会」で子供たちに伝えた内容を中心に掲載してまいります。よろしければ、ご家庭でも話題にさせていただけますと幸いです。

「おはようございます」から広げよう！！

～思いを伝えよう・相手のことを思いやろう・みんなとつながろう～

校長 佐々木 幸

6月10日は「時の記念日」です。大正9年に定められもので、「時間を守る」をスローガンとして始められたそうです。現在では「過去と未来」という時の尊さに想いを馳せる日という解釈もあるようです。6月も、目の前の子供たちの今を何よりも大切に、「過去と未来」を大切につないでまいりたいと思います。

さて、先日の全校集会では、子供たちと改めて「あいさつ」について考えてみました。中でも、「おはようございます」に焦点をあてました。まず始めに子供たちに「世界中で一番歌われている歌は？」と聞いてみました。子供たちからは、校歌や国歌などの意見が出ました。実は世界で一番歌われていると言われている歌は「ハッピー バースデー」なのだそうです。確かに世界中のどこかで、今日も誰かの誕生日だと考えると納得します。その「ハッピー バースデー」の曲ですが、元々は「グッド モーニング トゥ オール」という歌で「すべての 子供に 素敵な朝を！」という意味が込められていたそうです。毎朝、子供たちと校門の近くで「おはようございます。」とお互いに挨拶ができることに幸せを感じるとともに、子供たちから大きなエネルギーをもらっています。また、「おはようございます」には、「お早くからお着きでございますね。」という相手のことを思いやった、ねぎらいの意味もあるそうです。毎日の挨拶「おはようございます」をそれぞれの考える最高の挨拶で、自分の思いを込めたり、相手のことを思いやったりして、たくさんの人とつながっていくことができる子供たちに育ててほしいと願っています。保護者、地域の皆さまには、登下校の際、子供たちへのお声かけや安全指導で、大変お世話になっております。今後も、温かいお声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～＞

～最後の時を共に～ Final Year プロジェクト！！

5月11日(月)から29日(金)までプロジェクトの第2弾として運営委員が計画し「友達の良いところを見つけよう～ハッピーフラワーをさかせよう～」を行いました。色とりどりの紙には「友達が遊びに誘ってくれた。」「いつも優しくしてくれる」等々たくさんの友達の良さが書かれています。昨今、ダイバーシティ(多様性)という言葉をよく耳にします。子供たちのように相手の良さを見つけることが、多様性を受け入れていく、お互いを理解していくことの第一歩になるでしょうか。日々、子供たちの行動から、大切なことを教えてもらっています。



＜志木二中学区で育てる力～社会で胸を張って自己実現できる子を育てるために～＞

志木二中学区では、「乗り入れ授業」を行っています。今年度は、志木二中の先生方が3年生に「走り方のコツ」を教えてくださいたり、5年生の社会の授業でより専門的な知識を教えてくださいたりしています。二中の先生方は、子供たちの積極的に学ぼうとする姿勢や反応の良さに驚いていました。また、中学校になってから、より深く学ぶ内容等もあり、系統的に見通しをもって学ぶこともできています。

